

ミニ観察会記録

日時：平成28年2月28日(日)13時～15時 天候：晴 気温13

場所：神奈川県自然環境保全センター 自然観察園/樹木園

観察テーマ：「どこかで春がうまれてる」・・・みんなで春を見つけよう・・・

啓蟄が近づき、「寒桜」も咲き始め、谷戸の池の水温もだいぶ温んできました(観察時10)。春は確実に七沢の地にもやって来ているようです。竹藪からウグイスの声がきれいに聞こえてきました。樹木ではモクレイシ、マンサク、ウグイスカグラ、オニシバリなどが開花し、虫たちもプラタナスゲンバイが動き始め、クヌギカメムシの孵化が始まっており、池の中でもヤマアカガエルの卵塊からオタマジャクシが出てきているのが観察され、ショウブの淡い緑の芽が水中に伸びていました。樹木、昆虫、鳥類、草本で春を見つけることが出来ました。



鳥を観察



フキ(ふきのとう)

この時期は鳥たちにとってエサが多くなったのか留鳥や冬鳥も活発に活動しておりシジュウカラ、カワウ、コゲラ、メジロ、ダイサギ、ヤマガラ、シロハラ、ツグミ、イカル、アオジ、マヒワ、エナガ、カシラダカ、など多くの種類や混群が観察されました。



カンザクラ



オニシバリ



ダイサギ



プラタナスゲンバイ



クヌギカメムシの卵と幼虫



ヤマアカガエルの卵塊

自然環境保全センター主催ミニ観察会の当クラブ担当は、毎月第4日曜日と指定された祝日です。午後1時本館玄関前集合です。私達と午後のひとときを自然の中で過ごしませんか。

NPO法人 かながわフィールドスタッフクラブ

<http://www.npokfsc.com/>